

(別紙4(2))

事業所名:グループホームほっこり庵

目標達成計画

作成日:平成29年8月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	49	地域・季節の行事、事業所・法人のイベント、入居者様の希望・ご家族の希望に応じて、外出支援を行っている。積極的な外出が出来てはいるが、ご家族との外出など、まだまだ改善の余地はある。	ご家族を含めた外出がもっと出来るようになっていく。	ご入居者・ご家族にヒアリングを実施し、希望に応じて支援する体制を整え、情報を発信していく。	6ヶ月
2	4	地域運営推進会議では、事業所の報告や地域住民・地域包括支援センター職員・入居者家族との意見交換などを行っているが、報告や話し合いだけの場となっていることが多い。	地域運営推進会議が報告・意見交換だけでなく、学びや体験などでもできる会議となるように。	地域運営推進会議のあり方を再度考えなおし、参加者全員で企画を考え、次の会議が開催できるようにしていく。	6ヶ月
3	35	災害対策について、避難訓練は計画の下行えているが、災害時の備蓄が法人としてまとめてされており、事業所単体での備蓄が出来ていない。	事業所内に3日分程の水等の備蓄を確保する。	3日分の備蓄を置く為の場所を確保し、全職員に周知することで、非常災害時に備える。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。